

水田除草剤特性一覧表

適用項目		適用雑草 (◎:良く効く ○:効く —:登録なし)												10a当り 使用量	使用時期	その他		
		ヒエ	その他 雑草 水田 一年	マツ バイ	ホタル イ	ウリ カワ	ミズ ガヤツリ	ヒル ムシロ	オモ ダカ	ク ログ ワイ	セ リ	コ ウキ ヤガラ	へ ら オモ ダカ				ア オミ ドロ・ 葉類 による 表層剥 離に	
初期 除草 剤	ピラクロンフロアブル ピラクロン1キロ粒剤 【1】	◎	◎	◎	○	○	—	○	◎	○	—	○	◎	—	(フロアブル) 500ml (粒剤) 1kg	植代後～移植7日前まで又は、移植直後～ノビエ1.5葉期 但し、移植後30日まで 移植時 田植同時散布機で施用可	植代後散布の場合、散布後7日以上の間隔を空 けて移植	
	サキドリEW 【2】	◎	◎	◎	○	—	○	—	—	○	—	○	◎	—	500ml	植代時～移植7日前まで又は、移植直後～ノビエ1葉期 但し、移植後30日まで		
初 中 期 一 発 処 理 除 草 剤	カチボシ1キロ粒剤51 カチボシLフロアブル カチボシLジャンボ 【3】	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	◎	—	—	○	(粒剤) 1kg (Lフロアブル) 500ml (ジャンボ) 30g×10個	移植時 田植同時散布機で施用可 移植直後～ノビエ2.5葉期 但し、移植後30日まで 移植直後～ノビエ2.5葉期 但し、移植後30日まで	散布後7日間は落水・かけ流しはしない	
	シリウスエグザ1キロ粒剤 シリウスエグザジャンボ 【4】	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	—	◎	○	(粒剤) 1kg (ジャンボ) 30g×10個	移植時 田植同時散布機で施用可 移植直後～ノビエ2.5葉期 但し、移植後30日まで		
	バッチリ1キロ粒剤 バッチリジャンボ 【3】	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	○	◎	◎	○	(粒剤) 1kg (ジャンボ) 40g×10個	移植時 田植同時散布機で施用可 移植直後～ノビエ2.5葉期 但し、移植後30日まで		
	サラプレットKAI1キロ粒剤 【3】	◎	◎	◎	○	○	◎	◎	◎	○	○	◎	—	○	1kg	移植時 田植同時散布機で施用可 移植直後～ノビエ2.5葉期 但し、移植後30日まで		生育期の雑草には効果が劣ります。
	カウンシルコンプリート1キロ粒剤 カウンシルコンプリートジャンボ 【2】	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	—	(粒剤) 1kg (ジャンボ) 30g×10個	移植後5日～ノビエ3.5葉期 但し、移植後30日まで 移植後5日～ノビエ3.0葉期 但し、移植後30日まで		移植後5日から使用 後作でなす、玉葱、さやえんどうを栽培されると薬 害を生じるおそれがあるので、使用しない。
	ビクトリーZ1キロ粒剤 ビクトリーZジャンボ 【2】	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	◎	○	◎	○	○	(粒剤) 1kg (ジャンボ) 40g×10個	粒剤のみ移植時 田植同時散布機で施用可 移植5日後～ノビエ3葉期 但し、移植後30日まで		粒剤は移植時から使用可能であるが、移植後5 日からの使用を推奨します。(薬害を生じることが あるため)
中 期 除 草 剤	ザーベックスDX1キロ粒剤 【4】	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	◎	—	—	○	○	1kg	移植後20日～30日 ノビエ3.5葉期まで	魚毒に注意、高温時には使用しない。	
	マメットSM1キロ粒剤 【3】	◎	◎	◎	◎	◎	◎	—	○	—	—	—	○	○	1kg	移植後15日～30日(イネ5葉期以降) ノビエ3.5葉期まで		
	バサグラン粒剤 【1】	—	◎ イネ 科除く	◎	◎	◎	◎	◎	—	◎	◎	—	◎	—	3kg～4kg	移植後15日～55日 但し収穫60日前まで		落水散布処理(足跡に水が残る状態で散布)
中 後 期 除 草 剤	テッケン1キロ粒剤 【2】	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	—	—	—	1kg	移植後15日～ノビエ4葉期 但し、収穫60日前まで		
	ハイカット1キロ粒剤 【4】	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	○	○	1kg	移植後15日～ノビエ3.5葉期 但し、収穫60日前まで		
	フォローアップ1キロ粒剤 【2】	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	○	◎	○	◎	○	—	1kg	移植後15日(イネ4葉期以降)～ノビエ5葉期 但し、収穫60日前まで		
ヒ エ 専 用 剤	ヒエクリーン1キロ粒剤 ヒエクリーン豆つぶ 【1】	ノビエ												(粒剤) 1kg (豆つぶ) 250g	移植後15日～ノビエ4葉期 但し、収穫45日前まで	ノビエが発生してから散布する。		
	クリンチャーEW 【1】													(薬量) 100ml	移植後20日～ノビエ6葉期 但し、収穫30日前まで	ノビエが発生してから散布する。 湛水散布又は落水散布。展着剤を加用する。		
除 草 期	ワイドアタックSC 【1】	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	—	(薬量) 100ml	移植後20日(イネ5葉期以降)～ノビエ5葉期 但し、収穫30日前まで	落水散布又はごく浅く湛水して散布。展着剤を加用しな い。	

※粒剤、フロアブル剤は散布後3日～4日水位を3cm～5cm位に保つ
 ※ジャンボ剤は散布後3日～4日水位を5cm～6cm位に保つ

除草剤散布適期

※除草剤の散布適期の目安になります。
 ※水田除草剤特性一覧表及び農業主要品目紹介をご確認のうえ選択して下さい。

	植代後	田植7日前	田植直後	+5日	+10日	+15日	+20日	+25日～	刈取後	
初期剤使用体系	ピラクロフロアブル ピラクロン1キロ粒剤 サキドリEW	→	カチボシ1キロ粒剤51 カチボシフロアブル・ジャンボ シリウスエグザ1キロ粒剤・ジャンボ パッチリ1キロ粒剤・ジャンボ カウンシルコンプリート1キロ粒剤・ジャンボ ビクトリーZ1キロ粒剤・ジャンボ	→	カチボシ1キロ粒剤51 カチボシフロアブル・ジャンボ パッチリ1キロ粒剤・ジャンボ シリウスエグザ1キロ粒剤・ジャンボ カウンシルコンプリート1キロ粒剤・ジャンボ ビクトリーZ1キロ粒剤・ジャンボ	→	ザーベックスDX1キロ粒剤 マメットSM粒剤	【粒剤】 ヒエクリーン1キロ粒剤・豆つぶ 【ヒエのみ】 テッケン1キロ粒剤 【ヒエ(4葉期)+広葉】 バサグラン粒剤 【広葉雑草のみ】 ※落水して使用 ハイカット1キロ粒剤 【ヒエ(3.5葉期)+広葉】	右記中後期剤は必要に応じて散布	【刈跡後除草剤】 ラウンドアップマックスロード ≪10a当り使用薬量≫ 1年生雑草200ml～500ml 多年生雑草500ml～1000ml ≪10a当り希釈散布量≫ 通常散布50～100L 少量散布25～50L
一発処理使用体系			カチボシ1キロ粒剤51・Lフロアブル・ジャンボ シリウスエグザ1キロ粒剤・ジャンボ パッチリ1キロ粒剤・ジャンボ	→	カチボシ1キロ粒剤51 カチボシフロアブル・ジャンボ パッチリ1キロ粒剤・ジャンボ シリウスエグザ1キロ粒剤・ジャンボ カウンシルコンプリート1キロ粒剤・ジャンボ ビクトリーZ1キロ粒剤・ジャンボ	→	ザーベックスDX1キロ粒剤 マメットSM粒剤	【液剤】 クリンチャーEW 【ヒエのみ】 ワイドアタックSC 【ヒエ+広葉】		

【初期除草剤の特徴】

- ・植代後散布する場合、散布後1週間は落水ができませんので、田植え時期にご注意下さい。
- ・初期剤の効果は概ね14日程度です。
(初期剤を散布してから14日後を目安に次の除草剤をご使用下さい。)
- ・雑草の出芽前から生育始期に使用する除草剤です。すでに生育している雑草には効果が劣ります。

【中初期一発処理剤の特徴】

- ・ヒエや多年生雑草を1度に防除でき、残効期間も長い除草剤です。
- ・水もちの良い水田であれば1回の散布で高い除草効果があります。
- ・ジャンボ剤については、田の水位を5cm～6cmの深水で使用するようにして下さい。
(水位不足また藻やワラくず等浮遊物がある場合、薬が広がらないことがあるのでご注意ください。)
- ・クログワイ、オモダカ等の多年生雑草が多く発生する圃場は、体系処理がおすすめです。

【中期除草剤の特徴】

- ・通常は初期除草剤との体系処理で使用します。
- ・使用時期の目安は、使用基準の移植後の暦日(20日～30日)で使用下さい。

【中後期剤の特徴】

- ・中後期剤は残った雑草に使用し、雑草の生育状況により使用して下さい。
- ・バサグラン粒剤は落水散布して下さい。(足跡に水が残る状態で散布)

【刈跡除草剤の特徴】

- ・ラウンドアップマックスロードは、根・塊茎を確実に減らします。(連続して3年程度の防除が必要)
- ・雑草の葉が緑色であれば、秋の低温時でも安定した効果を発揮します。
- ・必ず雑草に直接かかるように散布下さい。